
79話 誕生日

吉川明人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

79話 誕生日

【Nコード】

N6368K

【作者名】

吉川明人

【あらすじ】

ショートショートです。今日は私の誕生日。だけど私のことをお祝いしてくれる人は、もういない。

今日は私の誕生日。

だけど、私のことをお祝いしてくれる人は、もう誰もいない。

いいえ。ずっと昔はたくさんいたわ。

毎年、毎年、それはもう盛大にお祝いしてくれたものよ。

私が歳をとるにつれ子どもたちは成長し、やりたいことを見つけ
て独立し……それは喜ぶべきことなんだろうけど、やっぱり寂し
かった。

……お祝いしてくれなくなったのは、いつからだっただかしら……。

最後にお祝いしてくれた年には、子どもたちみんなで私のために
大きな打ち上げ花火を上げてくれたの。

あれは本当に嬉しかった。

嬉しかったけど、あれほど盛大だったからこそ次の年からはでき
なくなるなんて、思いもしなかったわ。

結局、あの年以来、私の誕生日をお祝いしてくれる子どもたちは
いなくなってしまった。

でも、私は信じてるの。

いつかまた子どもたちが私の誕生日をお祝いしてくれることを。

だってほら、もうそこに新しい子どもたちが生まれ始めているじゃない。

今度の子どもたちには、あまり盛大にお祝いさせないでおきましよう。

またあの打ち上げ花火を上げて、次の年からお祝いしてくれなくなるのはとても寂しいから。

気持ちは嬉しいのだけれど、前の子どもたちのように跡形も無くなってしまうてはかわいそう。

核の光は子どもたちにとって、ちょっと強すぎるもの。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6368k/>

79話 誕生日

2010年10月10日11時48分発行